

## 旧石器・縄文・弥生時代 演習プリント①

- (1) 弥生時代に、収穫した稲を保管するために建てられたものは何か
- (2) 『魏志』倭人伝に記された、魏に使いを送ったとされる女王の名は何か
- (3) 『漢書』地理志に書かれているのは、いつごろの日本のことか
- (4) 動物の骨や角を利用してつくった道具を何というか
- (5) 三内丸山遺跡がある都道府県はどこか
- (6) 弥生時代の青銅器の使い道として、適切なものはどれか  
【農具、祭具、武器、建物、仏像、貨幣】
- (7) 次の文の空欄に適語を入れよ  
「収穫した稲が保管できることから、弥生時代には【     】が生まれた」
- (8) 三内丸山遺跡は何時代を代表する遺跡か
- (9) 図のような道具はどんな材質でつくられたか
- (10) ナウマン象の化石や打製石器が出土した長野県の遺跡は何か



## 旧石器・縄文・弥生時代 演習プリント 解答

(1) 答 高床倉庫

---

解  
説 弥生時代には、収穫した稲を保管するために高床倉庫が建てられた

(2) 答 卑弥呼

---

解  
説 『魏志』倭人伝に、邪馬台国の女王卑弥呼が使者を送り、親魏倭王の印を授かったと記されている

(3) 答 紀元前1世紀

---

解  
説 『漢書』地理志には紀元前1世紀ごろの日本(倭国)の記述が見られる

(4) 答 骨角器

---

解  
説 動物の骨や角を使って、釣り針などに加工した道具を骨角器という

(5) 答 青森県

---

解  
説 青森県の三内丸山遺跡は、縄文時代最大級の遺跡

(6) 答 祭具

---

解 弥生時代に使われた青銅器は、柔らかく実用性に欠けるため、祭事やまじないに用いられたと思われる  
説

(7) 答 貧富の差

---

解  
説 稲作によって食料が貯蓄できるようになり、人々のあいだに貧富の差が生まれたのが弥生時代

(8) 答 三内丸山遺跡

---

解  
説 青森県の三内丸山遺跡は、縄文時代最大級の遺跡

(9) 答 青銅

---

解  
説 弥生時代には、祭事に用いる銅鐸が青銅器で作られた

(10) 答 野尻湖遺跡

---

解 長野県の野尻湖遺跡からは、大陸に住むナウマン象やオオツノジカの化石  
説 が発掘された



↑ 詳しい解説は作者ブログで

QRコードで移動できます

## 旧石器・縄文・弥生時代 演習プリント②

- (1) 縄文時代に用いられた道具として、適当でないものはどれか  
【打製石器、磨製石器、骨角器、金属器、縄文土器】
- (2) 人々が主に狩猟と採集によって生活し、打製石器を利用していた時代を何というか
- (3) 『漢書』地理志に書かれているのは、いつごろの日本のことか
- (4) 次の文の空欄に適語を入れよ  
「死者の埋葬に差がないことから縄文時代の人々に【 】がなかったとわかる」
- (5) 日本で最初に調査が行われた東京都の貝塚はどこか
- (6) 『後漢書』東夷伝で奴国に金印を授けたのは、いつ頃のことか
- (7) 図のような道具はおもに何時代に作られていたか
- (8) 弥生時代の青銅器の使い道として、適切なものはどれか  
【農具、祭具、武器、建物、仏像、貨幣】
- (9) 図のような道具が使われ始めたのは何時代か
- (10) 邪馬台国の女王卑弥呼が中国の王朝から授かるとされる称号は何か



## 旧石器・縄文・弥生時代 演習プリント 解答②

(1) 答 金属器

---

解 縄文時代には引き続き打製石器が使われたほか、磨製石器、骨角器、縄文土器が利用されたが、金属器はまだ使われていない

(2) 答 旧石器時代

---

解 人々が主に狩猟と採集によって生活し、打製石器を利用していた時代を旧石器時代という

(3) 答 紀元前1世紀

---

解 『漢書』地理志には紀元前1世紀ごろの日本(倭国)の記述が見られる

(4) 答 身分の差

---

解 縄文時代には、貧富の差や身分の差がなかったと考えられる

(5) 答 大森貝塚

---

解 東京都の大森貝塚は明治時代のお雇い外国人であったモースにより発掘された

(6) 答 1世紀

---

解 1世紀(57年)に、後漢の光武帝が漢委奴国王印を授けたと『後漢書』東夷伝に記される

(7) 答 縄文時代

---

解 縄文時代には、土偶という人をかたどった人形が作られていた

(8) 答 祭具

---

解 弥生時代に使われた青銅器は、柔らかく実用性に欠けるため、祭事やまじないに用いられたと思われる

(9) 答 旧石器時代

---

解 打製石器は旧石器時代から使われている

(10) 答 親魏倭王

---

解 『魏志』倭人伝に、邪馬台国の女王卑弥呼が使者を送り、親魏倭王の印を授けたと記されている



↑詳しい解説は作者ブログで  
QRコードで移動できます